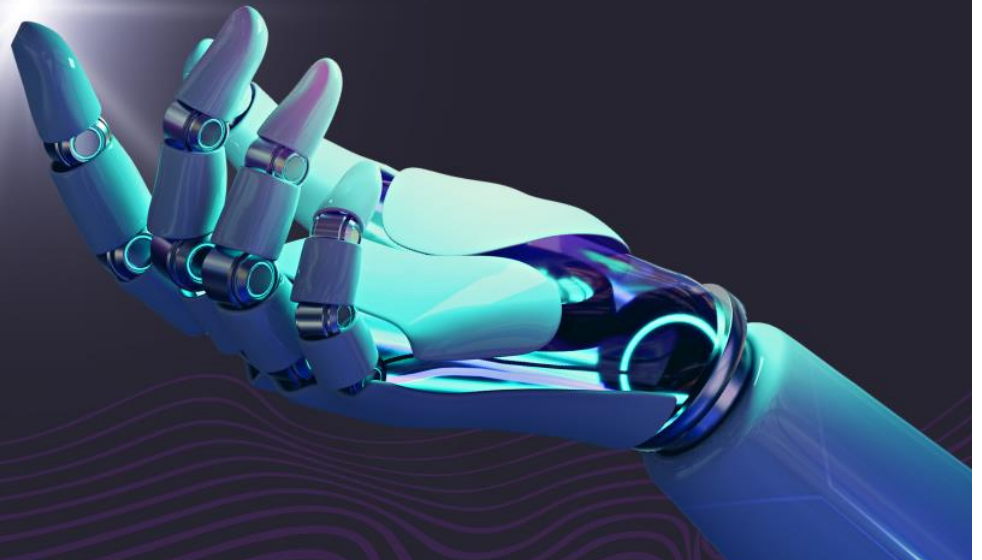


渋谷区立原宿外苑中学校

# 「未来の学び」プランニングシート



「未来の学校」に向けて  
「未来の学び」をデザインする

2024/06/17 渋谷区教育委員会事務局教育指導課による学校訪問

令和6年6月17日(月)

○ 授業一覧

	3年			2年			1年		
	A組	B組	C組	A組	B組	C組	A組	B組	C組
3校時 10時45分から	理科 下川 (非常勤教員)	国語 土屋 (主任教諭)	伝統文化鑑賞 株式会社マスマ	技術 平柳 (非常勤講師)	数学 水村 (主任教諭) 佐々 (教諭)		国語 蔵重 (主任教諭)	メイク 株式会社伊勢半	社会 石原 (教諭)
4校時 11時45分から	数学 板橋 (主任教諭) 佐藤 (代替教諭)	音楽 大森 (主任教諭)		社会 石原 (教諭)	英語 森 (主任教諭) 向田 (主任教諭) 和田 (教諭)		美術 菊池 (教諭)	保健体育 阿部 (主任教諭)	メイク 株式会社伊勢半
5校時 13時30分から	英語+国語 板橋 (主任教諭) 向田 (主任教諭) 土屋 (主任教諭)	理科 下川 (非常勤教員)	保健体育 松井 (主任教諭)	理科 溝口 (教諭)	保健体育 阿部 (主任教諭)	音楽 大森 (主任教諭)	数学 加納 (教諭) 佐藤 (教諭)	社会 石原 (教諭)	理科 三木 (主任教諭)

○ 校内案内図



令和6年6月17日(月) 5校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第3学年B組 教室  
(3校時 3年A組)

## 「未来の学び」プランニングシート (対話による課題解決)

授業者 教諭 下川 延之

1 題材名 3年理科(1分野)「化学変化とイオン」(化学変化と電池)

2 本時の概要(本時は「身のまわりの電池」)

- ① これまでの学びをもとに、身のまわりで利用されている電池について考える。
- ② 一次電池、二次電池、燃料電池などの電池の種類と特徴について学習する。

3 本時のねらい

- ① 身のまわりで利用されている電池がどのような機器に、どのような目的で使われているか、電池の利用について考え、電池への興味や関心を深める。
- ② 電池の種類や特徴によりその用途が異なることを理解する。

4 学習活動の流れ

課題設定 身のまわりで利用されているさまざまな電池の種類や用途について、話し合ったり、調べることで電池の知識を広める。



個別学習

・自分の考えをまとめたり、タブレットを活用して調べる。



グループ学習

・グループになり、自分の知識を発表したり、分担して調べることで知識をさらに広める。



まとめ

・他のグループの話し合いやまとめも参考にする。  
・ノート(ワークシート)に記録したり、タブレットに入力してもよい。

5 評価について

- ・他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題に対して主体的に取り組むことができた。
- ・提出したノート(ワークシート)でも評価する。

令和6年6月17日(月)3.4校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第3学年C組 体育館

「特別鑑賞授業」プランニングシート  
(日本文化の継承)

ゲストティーチャー  
株式会社マスミ 代表取締役 横尾 靖 様

1 題材名

鑑賞「掛け軸を味わう」

2 本時の概要

- ・ お香を焚き、和の音響が流れる薄暗い空間の中で心の中を空っぽにして、掛け軸とひたすら向き合う。
- ・ 和紙でこしらえた和室の中で同じく掛け軸とひたすら向き合う。
- ・ 感じたことを自分の言葉で表現する。

3 教科・領域のねらい

- ・ 心を開放し、無になる。
- ・ 音や匂いを感じながら、感覚を研ぎ澄ませる。
- ・ 様々なパターンの掛け軸のよさを味わう(茶室を含め8ブースの予定=10分を8展開)。

4 学習活動の流れ

課題設定

鑑賞用に設えた空間に慣れ親しむ

個別学習

心をからっぽにして掛け軸と向き合う。ゲストティーチャーの解説を聞く。

ICTの活用

まとめ

教室に戻り、感じたことを Forms に入力する

5 評価について

- ・ 感想は取りまとめ、株式会社マスミに共有する。

6 その他

- ・ 掛け軸の鑑賞に集中してもらうため、授業内ではトイレの時間を設定しない。事前にトイレを済ませ体育館に集合することを各クラスで指導する。

令和6年6月17日(月)3校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第2学年B・C組 各教室

## 「未来の学び」プランニングシート (対話による数学的活動)

授業者 主任教諭 水村 優介  
教諭 佐々 祐子

### 1 題材名

単元:連立方程式 「キッチンカーの利用者数を調べよう～アリスモゴンの活用～」

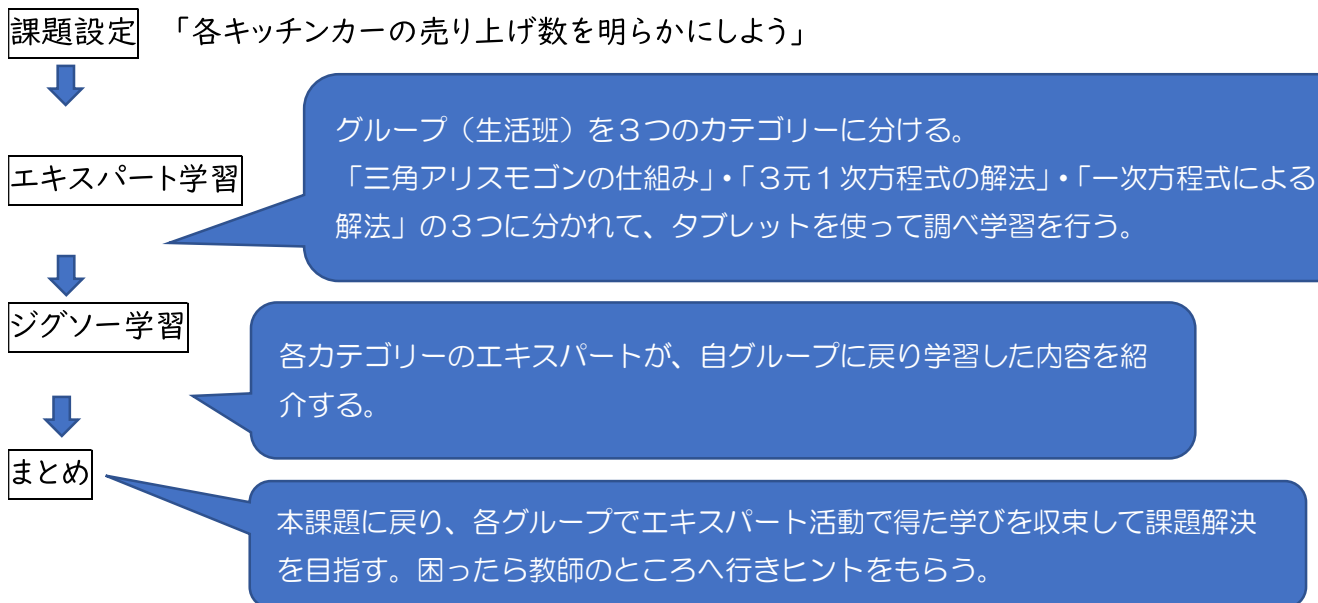
### 2 本時の概要

- ・本時では、先日本校で実施した「原リンピック」で来ていただいたキッチンカー4店のデータから、課題場面を設定した。A～D4店舗のうち2店舗の売り上げを合計した値を6種類(①A+B②B+C③C+D④D+A⑤A+C⑥B+D)提示し、各店舗の売り上げを明らかにするパズル的な要素をもつ課題である。解決のために文字を使って立式する必要があるが、この立式の補助のために「アリスモゴン」という、2数の和の計算を図式化したものを活用する。これにより求めたい値の一般化ができ、アリスモゴンの形に当てはめることで簡単に算出できる。このことを、ジグソー法による主体的な活動で生徒たちに発見させたい。

### 3 教科・領域のねらい

- ・日常の中にある問題場面で、数学的活動を通して課題解決を図る。

### 4 学習活動の流れ



### 5 評価について

- ・数学的な解法を基に答えを導いている。
- ・一般化することで類題も簡単に解決できることに利便性があると理解できている。
- ・エキスパート活動で得た学びを収束して、対話を重ねている。

## 「未来の学び」プランニングシート

授業者 主任教諭 藏重 薫

### 1 題材名

「ダイコンは大きな根？」

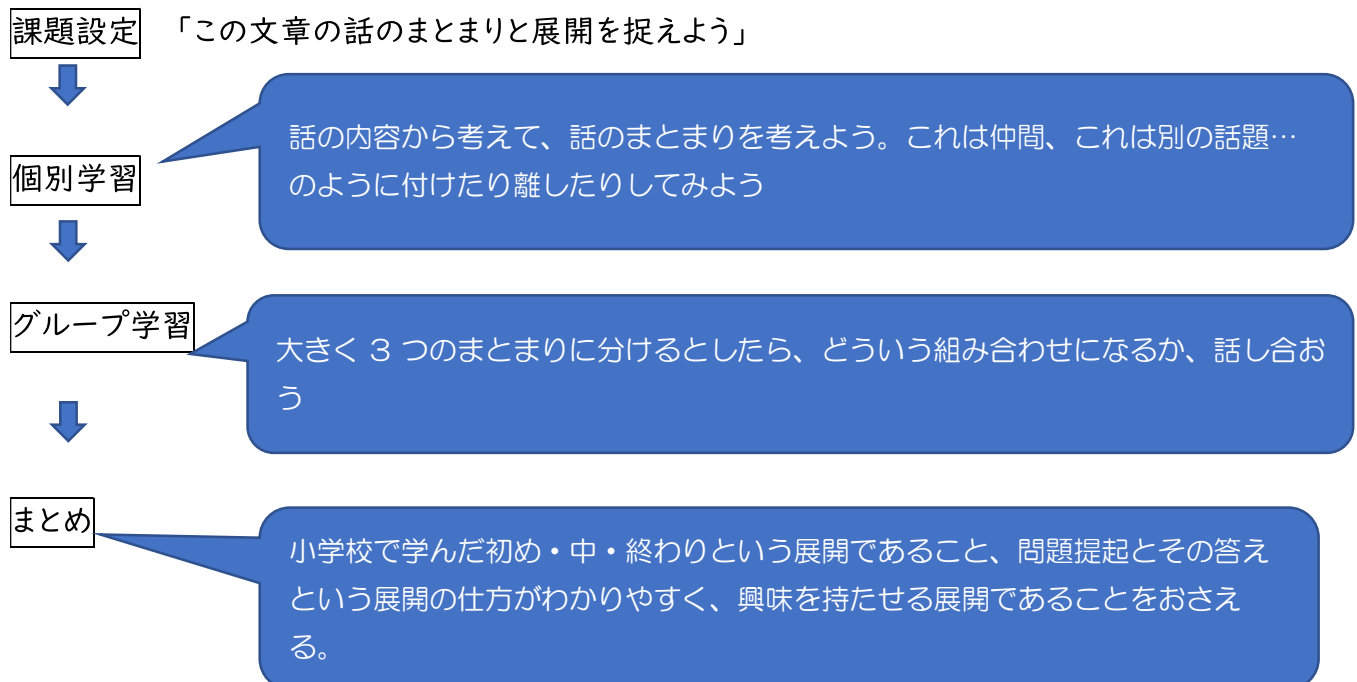
### 2 本時の概要

・文章の構成を考える。

### 3 教科・領域のねらい

・段落という話のまとまりを意識し、既習の「初め・中・終わり」の三部構成を確認する。

### 4 学習活動の流れ



### 5 評価について

- ・「まとまり」を意識しながらよんでいるか。
- ・根拠を明確にして人に伝え、意見や根拠を意識して聞き取ろうとしているか。

令和6年6月17日(月)2から4校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第1学年各教室

## 「未来の学び」プランニングシート

授業者 株式会社 伊勢半 × 原宿外苑中学校 教員

### 1 題材名

「眉毛ホームルーム」

### 2 本時の概要

- ・民間企業とコラボレーションした Authentic Learning

### 3 ねらい

- ・民間企業の社会課題に対する取組を学ぶ。

### 4 学習活動の流れ



### 5 評価について

- ・社会の課題を学ぶ姿勢で体験することができるか

「未来の学び」プランニングシート  
(対話による課題解決)

授業者 教諭 佐藤 悠斗  
教諭 佐々 祐子

## 1 題材名

平方根 「平方根とデザイン美について考えよう」(数学科)

## 2 本時の概要

・黄金比、白銀比について身近なものから学んでいき、平方根との関係性や学びを深める。

## 3 教科・領域のねらい

- ・黄金比、白銀比について数学的に理解し、平方根との関係性やその美しさ、歴史について理解を深める。
- ・平方根を用いた考えが、身近に存在していることを調べ学習や話し合いを通じて理解を深める。

## 4 学習活動の流れ

課題設定 「あなたは四角形 A~C の中でどの四角形が美しいと感じますか？」



エキスパート学習

チームを3つのカテゴリーに分ける。  
「建物やキャラクターに平方根は関係しているのか(黄金比・白銀比)」・「長方形の作図の仕方」・「ひし形の面積から対角線の面積を求める」の3つに分かれて、タブレットを使って調べ学習を行う。



ジグソー学習

各カテゴリーのエキスパートがグループを組み、お互いに調べたことを共有し合うことで問題の解決を行う



まとめ

その四角形が美しいとされることは、平方根の考えが大きく関わっていることを考えさせ、理解を深めさせる。

## 5 評価について

- ・与えられた課題について、自分の考えをしっかりと持ち、積極的に取り組んでいるか。
- ・ジグソー学習ではコミュニケーションを積極的に行っているか。
- ・ワークシートに自分の考えや感想を記入できているか。



## 「未来の学び」プランニングシート

授業者 教諭 石原 拓弥

### 1 題材名

身近なコンビニエンスストアの24時間営業の是非を考える。

### 2 本時の概要

- ・生徒にとって身近なコンビニエンスストアの24時間営業について、メリットとデメリットの双方を調べ、どちらが良いか考える。
- ・24時間営業の問題点について、どうすればよいかを考える。

### 3 教科・領域のねらい

- ・生徒にとって身近な題材を基にして、小売業の変化を理解する。

### 4 学習活動の流れ

**課題設定** コンビニエンスストアの24時間営業をやめる店があることを紹介し、なぜ24時間営業をやめることになったのかを考察する。



**調べ学習**

24時間営業をやめた理由をノート、タブレットに記入する



**個別学習**

24時間営業のメリットとデメリットに分かれ、タブレットで調べ、まとめる。



**グループ学習**

調べたこと発表しあい、討論をする。



**まとめ**

ICTを使った新しい小売業のあり方を紹介する。

### 5 評価について

- ・意欲的に取り組むことができたか
- ・コミュニケーションが取れていたか

令和6年6月17日(月)4校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第2学年 BC組 各教室 視聴覚室

## 「未来の学び」プランニングシート (対話による創作活動)

授業者 主任教諭 森 静香  
主任教諭 向田 武志  
教諭 和田 晴夏

### 1 題材名

「Unit2 Food Travels around the World (Unit Activity)」

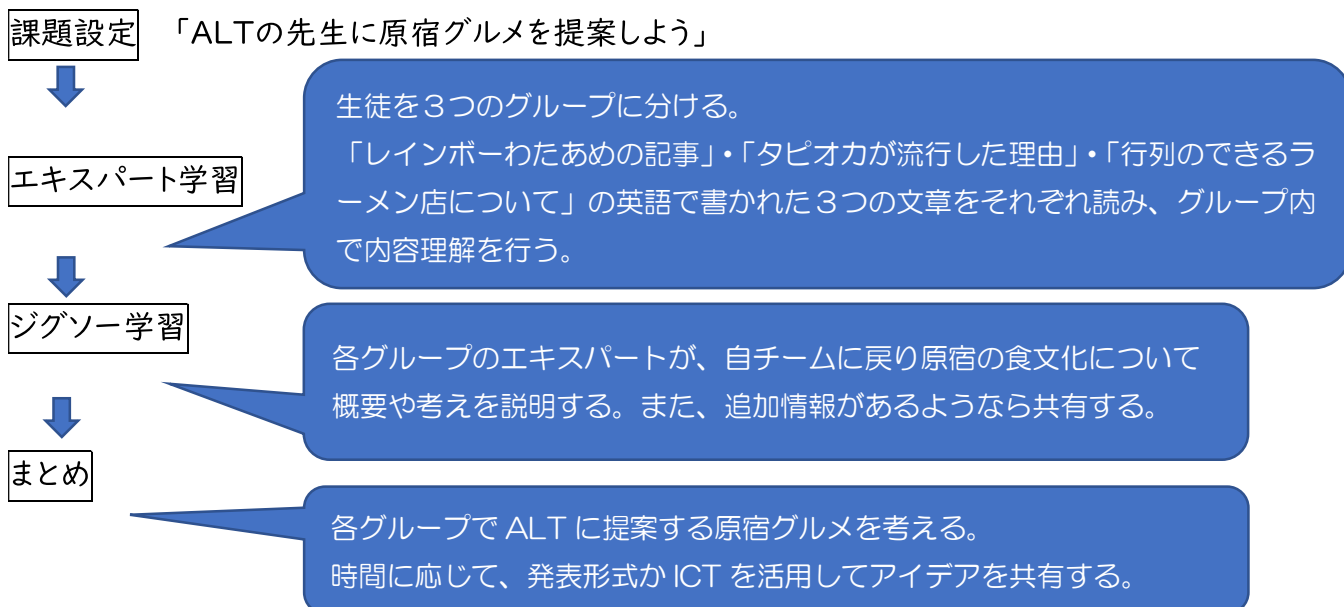
### 2 本時の概要

・生徒は英語の時間に学んだ単語や表現を活用してまとめた文章を読み、課題解決に向けて情報を共有し、ALTにおすすめする食事について考える。

### 3 教科・領域のねらい

- ・英語で恥ずかしがることなくコミュニケーションをとる。
- ・ジグソー法を通すことで、それぞれが自信をもって、担当する文章の概要を伝える。

### 4 学習活動の流れ



### 5 評価について

- ・協力して活動に参加しているか。
- ・恥ずかしがることなく、積極的なコミュニケーションをとろうとしているか。

令和6年6月17日(月)4校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第1学年A組 美術室

## 「未来の学び」プランニングシート

授業者 菊地 桃菜 教諭

### 1 題材名

「色相環を塗ろう」

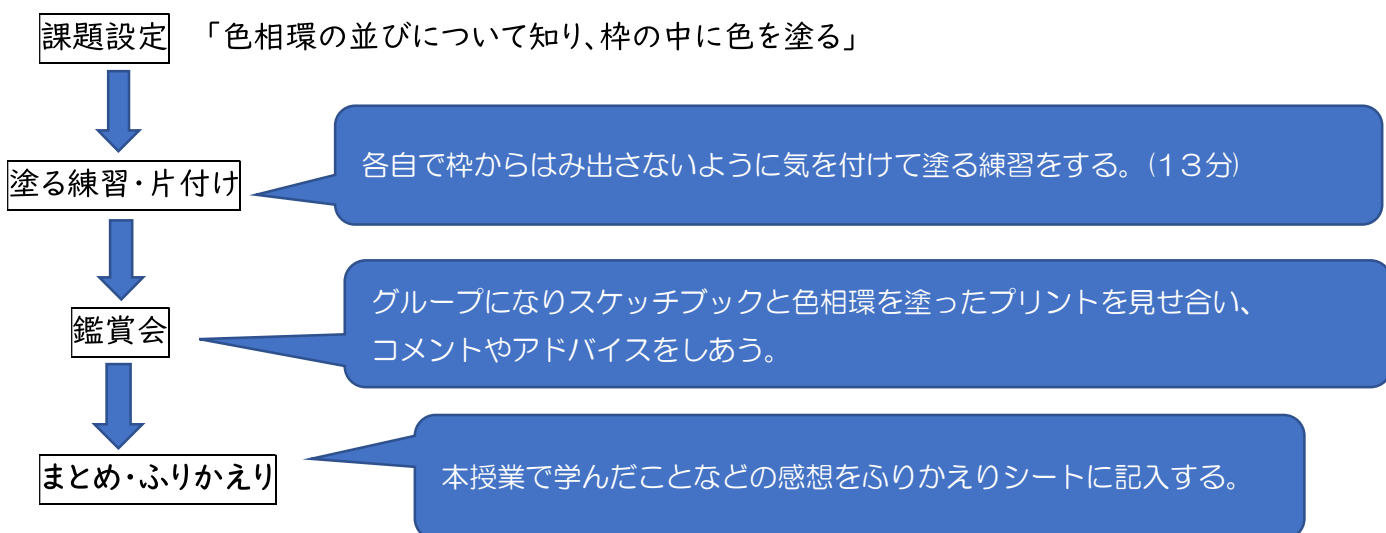
### 2 本時の概要

色相環の色の並びについて知り、枠の中にはみださないように色を塗る練習をする。  
また、スケッチブックに混色で作った色や塗った色相環のプリントを見せ合う。

### 3 教科・領域のねらい

人によって持ち味が違う面白さを味わう。また、枠からはみ出さないで塗れた人は、枠からはみ出して塗ってしまった人にコツをアドバイスさせ、互いの技能面の向上も図る。

### 4 学習活動の流れ



### 5 評価について

- ・互いの作品を見せ合い、コミュニケーションをとろうとしているか。(主体的に学習に取り組む態度)
- ・色相環を枠からはみ出さずに塗れているか。(技能)

令和6年6月17日(月)4校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第1学年B組 屋上

「未来の学び」プランニングシート  
(知識構成型ジグソー法による探究活動)

授業者 主幹教諭 阿部 祐太

## 1 題材名

「バレーボール試合」(保健体育科)

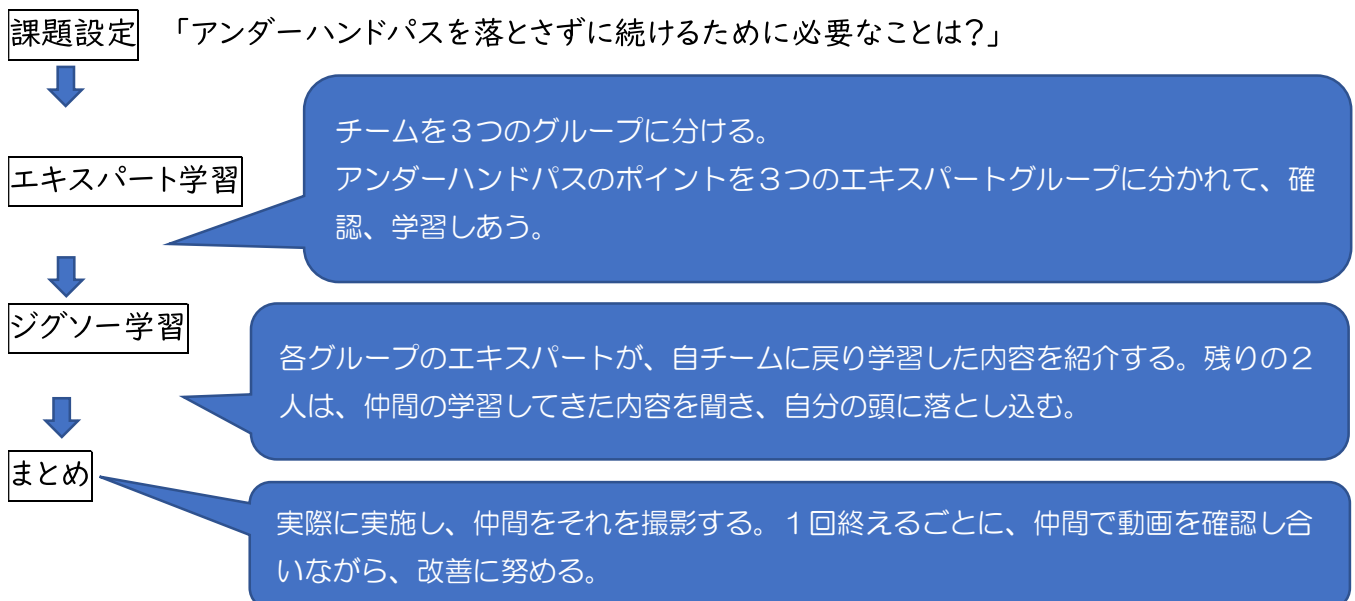
## 2 本時の概要

- ・自分の動きを多角的に考察しながら、仲間からの客観的な意見を聞き、動きの改善を試みる。
- ・見本との違いを視覚から確認し、改善のために仲間と共に対話をしながら探求をしていく。

## 3 教科・領域のねらい

- ・すべてを「教え」から学習のではなく、自らが考えたり、仲間と共に考えを深め合ったりすることで、探究心を養う。また、探究から導き出した答えが実践の場でどれくらい生かされるのかを確認させる。

## 4 学習活動の流れ



## 5 評価について

- ・正しい動きを理解して、対話の中で探究しようとしているか。正しいスキルを発揮しようとしているか。他者の意見を聞き入れ、実践に移すことが出来ているか。

令和 6 年 6 月 17 日 (月) 5 校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第 3 学年 A 組 教室

「未来の学び」プランニングシート  
(英語+国語 教科横断授業)

授業者 主任教諭 向田 武志 (英語科)  
主任教諭 板橋 貴子 (英語科)  
主任教諭 土屋 紗里 (国語科)

## 1 題材名

Haiku in English

## 2 本時の概要

- ・国語の時間で学んだ俳句の作り方を思い出し、日本語と英語の俳句の違いを踏まえ、自身の英語俳句を作る。
- ・作った俳句を全体で共有する。
- ・探究: 国語と教科横断

## 3 教科・領域のねらい

- ・海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知り、言語や文化のちがいについて考える。

## 4 学習活動の流れ

課題設定 「英語でフォト俳句を作る。」

グループ学習

グループで発表する。  
作者の意図をくみ、さらに良い作品になるよう韻を踏む、季語を入れる等助言しあう。

全体発表

グループでもらった意見やアドバイスを基に、それぞれの作品をクラスで発表し全体で共有する。

まとめ

日本語の俳句との違いも踏まえ表現することの楽しさを味わう。

## 5 評価について

- ・英語俳句を作ることで自己表現ができたか。(思考・判断・表現)
- ・積極的に話し合いに参加しコミュニケーションをとろうとしているか。

(主体的に学習に取り組む態度)

令和6年6月17日(月)5 校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第3学年C組 教室・その他

## 「未来の学び」プランニングシート (教科を超えた探究活動)

授業者 主幹教諭 松井 由貴子

### 1 題材名

体育分野 E 球技ネット型 バレーボールⅢ  
探究:国語、社会、数学、理科、音楽、美術、技術家庭科、外国語と教科横断

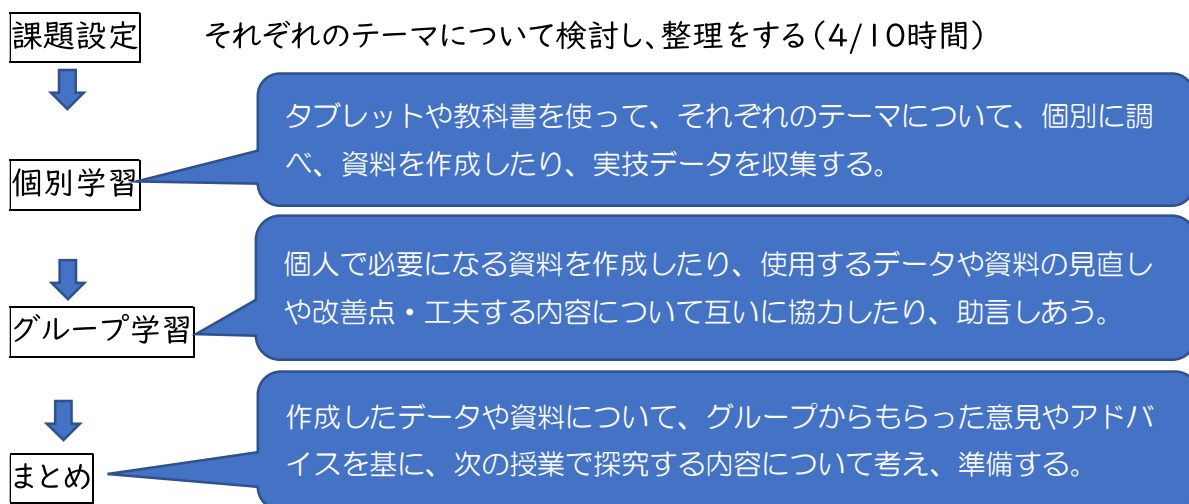
### 2 本時の概要

- ・技能における疑問と他教科の単元内容から、理解を深める。
- ・グループごとにそれぞれのテーマの内容について互いにアドバイスをしあう。
- ・様々な視点から理解を深める。

### 3 教科・領域のねらい

- ・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにする。
- ・これまで探究してきた内容、習得してきた力を活用して、自分の課題に対して自分の言葉で語るができるようにする。

### 4 学習活動の流れ(吹き出しは想定される活動やICT活用場面等)



### 5 評価について

- ・これまでのバレーボールの経験から問いを見出し、自分で課題を立てて情報を集め、整理・分析してまとめ、表現している(思考・判断)
- ・互いの良さを生かしながら、主体的・協働的に課題に取り組もうとしている(学び)

「未来の学び」プランニングシート  
(対話による論理的思考)

授業者 教諭 溝口 祐規子

## 1 題材名

第5章 「化学変化とその利用」 ～化学変化と熱～

## 2 本時の概要

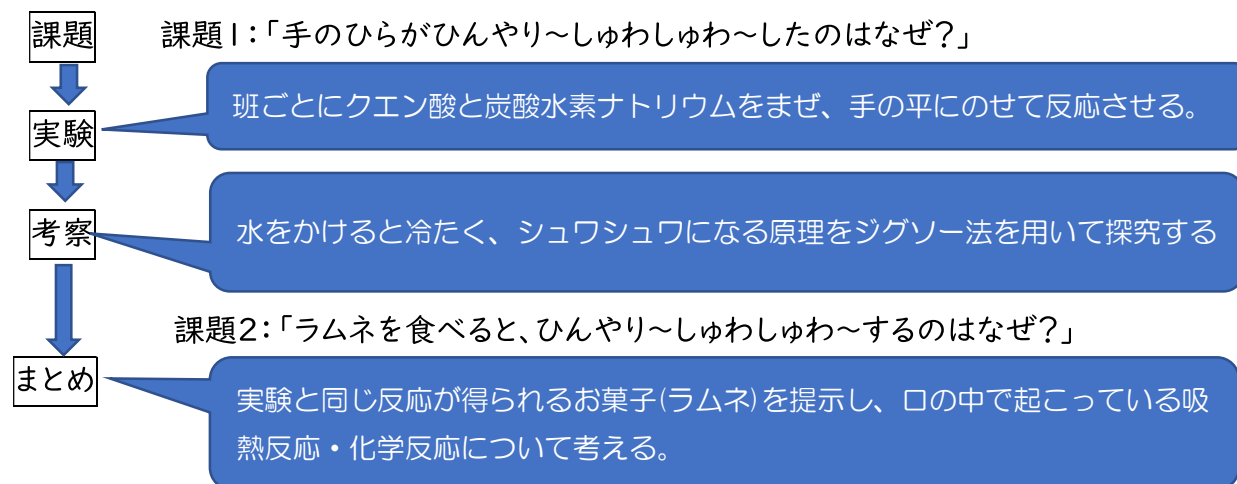
・吸熱反応を用いながら、口の中の化学反応について考える。

## 3 教科・領域のねらい

- ・化学反応によって、冷たくなりシュワシュワになる原因を、ジグソー法を用いて他者と対話しながら思考する。
- ・化学反応が口の中でも起こっていることに気づき、身近な化学反応について探究する力をつける。

## 4 学習活動の流れ

お菓子の化学変化



## 5 評価について

- ・課題について自分なりの考えをもち、他者と対話をしながら理論的にまとめることができる。
- ・課題1の内容を用いながら課題2について考えられているか。

令和6年6月17日(月)5校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第2学年C組 音楽室

## 「未来の学び」プランニングシート

授業者 主任教諭 大森みゆき

1 題材名 リズムに親しみ、アンサンブルの楽しさを知ろう

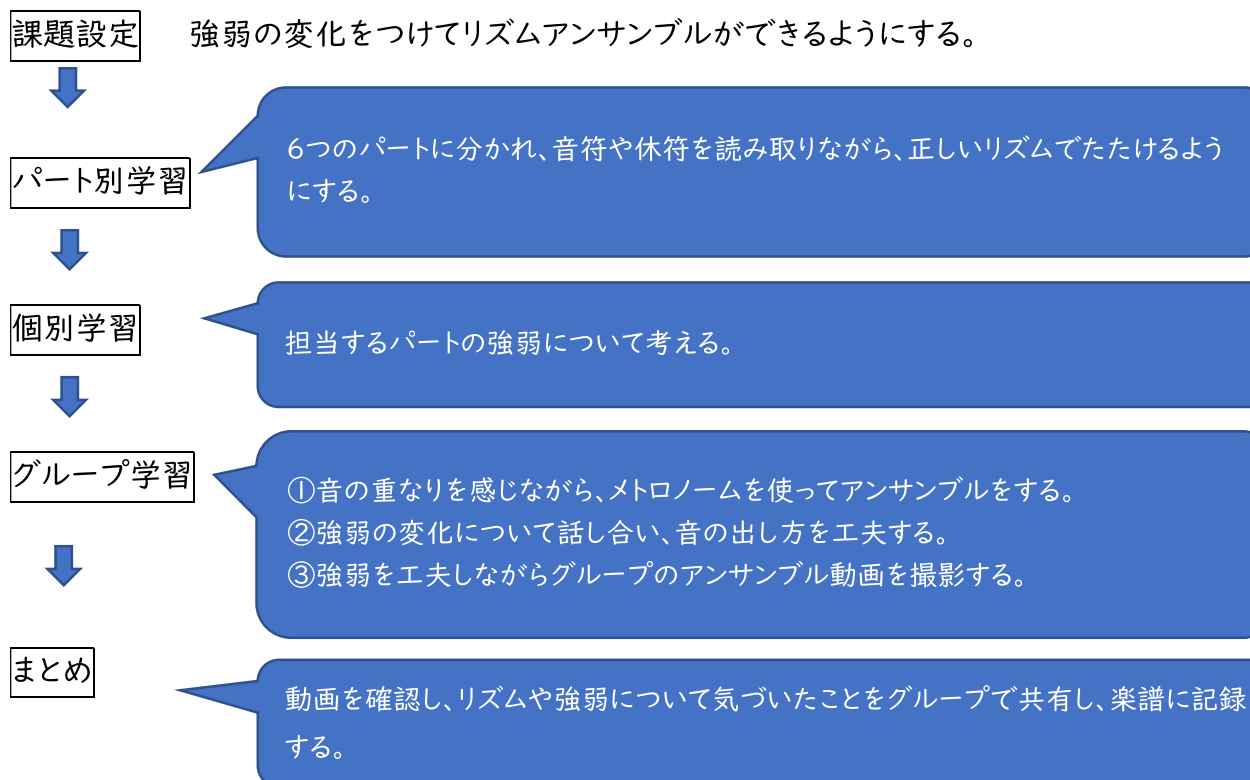
### 2 本時の概要

- ・担当パートのリズム譜を読み取り、理解する。
- ・強弱を生かした全体の響きを聴き取りながら表現できる。

### 3 教科・領域のねらい

リズムや音の重なりに関心を持ち、強弱や音の重ね方を工夫する。

### 4 学習活動の流れ



### 5 評価について

- ①他者と円滑にコミュニケーションを図り、協働して課題に取り組むことができたか。
- ②正しいリズムを理解しながら、強弱を工夫して表現していたか。



令和6年6月17日(月)5校時  
渋谷区立原宿外苑中学校  
第1学年A組 教室

## 「未来の学び」プランニングシート (知識構成型ジグソー法)

授業者 教諭 加納 夏彦  
教諭 佐藤 悠斗

### 1 題材名

単元:「2章 文字と式」 2節 文字式の計算

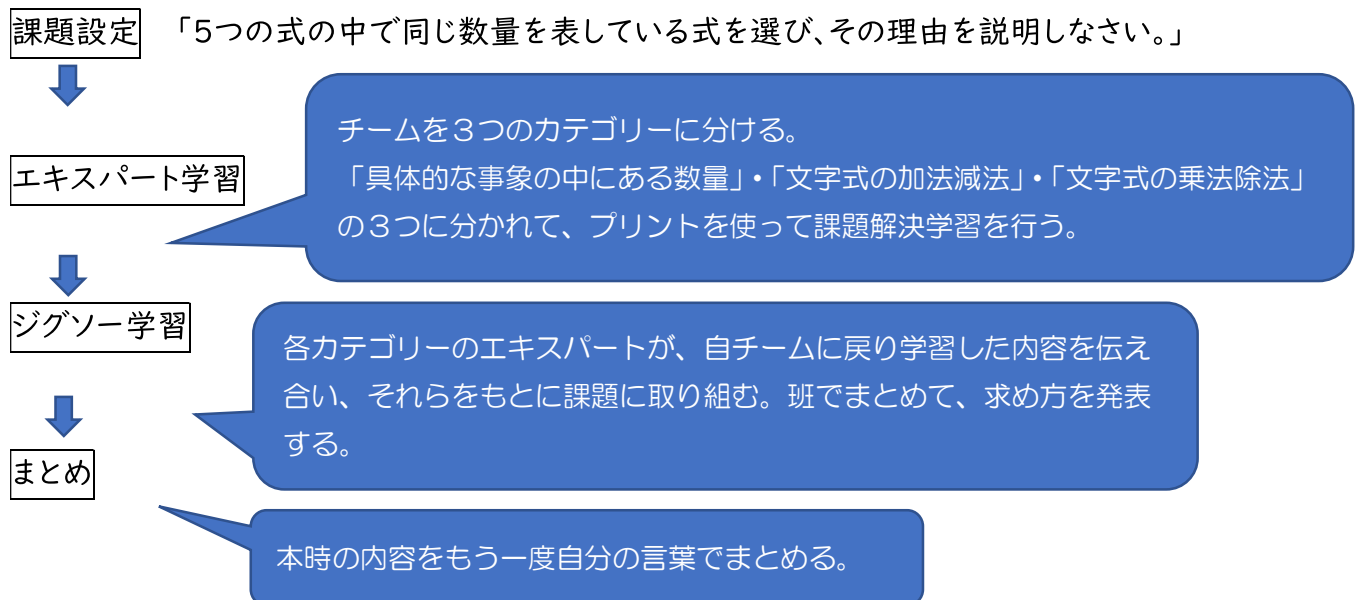
### 2 本時の概要

・事象の中にある数量の関係を式で表す際、同じ数量なのに見方によっていろいろな式で表されること、またそれらは文字式を計算することで同じになることを明らかにする。

### 3 教科・領域のねらい

・文字を用いて数量の関係や法則などを式に表したり、式の意味を読み取ったり、また文字を用いた式の計算について学習する。

### 4 学習活動の流れ



### 5 評価について

・学習の前と後で、課題を解決する方法や考え方をよりよいものにしようとしているか。

「未来の学び」プランニングシート  
(思考可視化・共有ツールによる発表活動)

授業者 主任教諭 三木 敏裕

## 1 題材名

1学年化学分野「身のまわりの物質とその性質」

## 2 本時の概要

- ・前回までに、第1節「物の調べ方」を通じて、物体と物質の違いと物質の性質の調べ方について基礎を学んだ。ここで、「電気を通したり、磁石についたりする物質」について、提供された試料を、実験器具を使って分類し、班ごとに担当した性質をもつ物質について発表する。実験、話し合い活動から「金属と非金属」との性質の違いをまとめて発表活動をさせる。
- ・『teams>各クラス>理科>投稿>PP』を使用して、担当する性質についての分類を発表させる。

## 3 教科・領域のねらい

- ・小学校第3学年「電気の通り道」「磁石の性質」で学んだ、電気を通すもの、磁石に引き付けられるものを、中学校第1学年「物質のすがた」でまとめなおす。
- ・ICT機器を使用した発表活動を聴きながら、自分の担当以外の性質についての説明を注意深く聴き、プリントにまとめてさせる。

## 4 学習活動の流れ(吹き出しは想定される活動やICT活用場面等)

課題設定



個別学習



グループ学習



まとめ

- ・「電気を通したり、磁石についたりする物質」について、班ごとに担当する性質を決め、提供された試料を、実験器具を使って、班内での実験活動から分類する。
- ・各班の担当する性質についてパワーポイントにまとめる。

班員全員で調べた「電気を通したり、磁石についたりする物質」をパワーポイントにまとめ、teamsに提出し、その『PP』を利用して発表する。

クラス全体で共有し、プリントの<実験の考察>記入欄に各班の発表内容を記入することで、物質の性質について深く学ぶ。

- ・各自のプリントの「まとめ」「感想」を記入する。

## 5 評価について

- ・実験や発表活動に主体的に参加し、発表内容が科学的に適した内容であるか。
- ・プリントの<実験の考察>に発表内容が記入されているか。
- ・「感想」に科学的な考察や疑問が記入できていたか。

令和6年10月～11月上旬実施予定

第3学年 A～C 組

3年各教室と正門自動販売機前

### 校内に設置された自動販売機から経済を知る

(身近なものから経済を知る ～なぜ売れる、売れる商品を開発してみよう～)

授業者 教諭 蓮見 一義(社会科)

#### 1 題材名

企業の活動～身近な題材を通して企業の活動を考える～

#### 2 本時の概要

##### \*校内玄関にある自動販売機前で

- ・校内に設置された2台の自動販売機(コカ・コーラ、伊藤園)どちらの売り上げが多いか予想を立てる。予想した理由も考える。
- ・2社の売れてる商品とあまり売れていない商品を予想する。予想した理由も考える

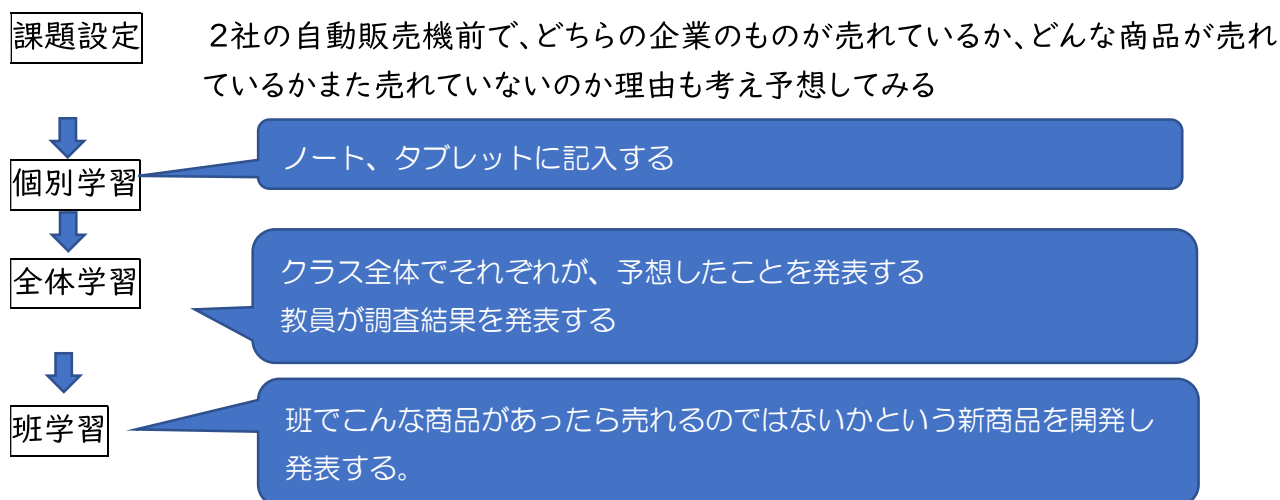
##### \*教室にもどり

- ・2社のどちらの売り上げが多いのか意見を出し合い、そう考えた理由も出し合う。
- ・2社の売れている商品、売れていない商品予想、紹介し理由を考える
- ・こんな商品があればいいと思う商品をみんなで考え開発してみる

#### 3 教科・領域のねらい

- ・身近な教材(校内に設置された自動販売機)から私企業の経済活動を理解する

#### 4 学習活動の流れ



#### 5 評価について

- ・意欲的に取り組むことができたか
- ・理由が、周りの人が「なるほど」というような説得力があったか
- ・コミュニケーションが取れていたか